

No.	9	分類	2-(1)-イ	資料名	ないと こまるもの	学年	1年	領域	特別活動（学級活動）
-----	---	----	---------	-----	-----------	----	----	----	------------

1 ねらい

- すべての人が、生まれながらにもっている「人としての権利」について考える。

2 趣旨

- 人が生きていくために必要なものや欲しいものを考え、「人としての権利」についての認識をもたせる基礎を培う。
- 同じ種類のカードを比較することにより、生きていくうえでより必要なものを考えさせる。

3 配慮事項

- 「つながりさがしゲーム」などを導入として使い、学習の意欲づけとする。
- 最終的に必要であると残したものについて、それぞれの意見を尊重する。

4 展開例

- (1) 「つながりさがしゲーム」をする。

【ゲームの内容】

例1 11枚のカードをそれぞれの関連でつなげる。

例2 1枚のカードに関連するものを連想して次々に発表していく。

- (2) 11枚のカードを配布する。
- (3) 白紙カードに「自分にとってないとこまるもの」を書く。
- (4) 「宝物かばんゲーム」をする。

【ゲームの内容】

ア 大・中・小のかばんと12枚のカードを用意する。

イ 大のかばん（11枚のカードが入る）から、中のかばん（9枚しか入らない）にカードを選んで移す。

ウ 中のカードから小のかばん（4枚しか入らない）にカードを選んで移す。

- (5) 小のかばんに残した理由、残さなかった理由を発表する。